

NY マーケットレポート (2015年7月31日)

NY 市場では、序盤に発表された第2・四半期の米雇用コスト指数が1982年の統計開始以来33年ぶりの小さな伸びとなったことや、製造業関連の指標も悪化したことを受けて、9月の利上げ観測が後退するとの見方が広がり、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。一方、米国の利上げ期待の後退を受けて、ユーロや豪ドルなどの資源国通貨は堅調な動きとなった。ただ、米国の利上げ期待が根強いことからドルは値を戻す動きとなった。また、米株価が軟調な動きとなったことから、クロス円は全般的に上値の重い展開が続いた。

2015/7/31 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	124.23	124.30	123.91
EUR/JPY	135.83	136.11	135.61
GBP/JPY	193.40	193.84	193.19
AUD/JPY	90.44	90.61	90.30
EUR/USD	1.0935	1.0968	1.0921

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	124.38	124.21
EUR/JPY	136.48	135.82
GBP/JPY	193.71	193.32
AUD/JPY	90.47	89.94
EUR/USD	1.0989	1.0931

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20585.24	+62.41
ハンセン指数	24636.28	+138.30
上海総合	3663.73	-42.04
韓国総合指数	2030.16	+11.13
豪ASX200	5699.16	+29.64
インドSENSEX指数	28114.56	+409.21
シンガポールST指数	3202.50	-47.02

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6696.28	+27.41
仏CAC40	5082.61	+36.19
独DAX	11308.99	+51.84
ST欧州600	396.37	+0.13
西IBX35指数	11180.70	+12.10
伊FTSE MIB指数	23538.03	+141.94
南ア全株指数	52053.27	+278.86

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.89	124.38	123.54
EUR/JPY	136.06	137.34	135.96
GBP/JPY	193.54	194.01	193.18
AUD/JPY	90.54	91.02	90.01
NZD/JPY	81.72	82.47	81.28
EUR/USD	1.0984	1.1114	1.0962
AUD/USD	0.7308	0.7366	0.7239

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17690.46	-55.52
S&P500	2103.92	-4.71
NASDAQ	5128.28	-0.50
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14468.44	+85.66
🇧🇷 ボルサ指数	44752.93	+379.62
🇲🇽 ボベスパ指数	50864.77	+967.37

8/3 経済指標スケジュール

08:30 【豪】7月AiG製造業指数
 10:00 【豪】6月HIA新築住宅販売
 10:30 【豪】7月ANZ求人広告件数
 10:45 【中】7月財新メディア製造業PMI
 14:00 【日】7月自動車販売台数
 16:30 ~17:30
 【スイス】【仏】【独】【欧】【英】7月製造業PMI
 21:30 【米】6月PCEデフレーター
 21:30 【米】6月個人所得
 21:30 【米】6月個人支出
 22:00 【シンガポール】7月購買部景気指数
 22:00 【シンガポール】7月電子産業指数
 23:00 【米】7月ISM製造業景況指数
 23:00 【米】6月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1095.10	+6.40
NY 原油	47.12	-1.40
CMEコーン	381.25	-2.50
CBOT 大豆	940.25	-9.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.67%	0.72%
3年債	0.98%	1.05%
5年債	1.53%	1.62%
7年債	1.92%	2.00%
10年債	2.19%	2.26%
30年債	2.91%	2.95%

8/3 主要会議・講演・その他予定

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 124.34 ユーロ/円 136.33 ユーロ/ドル 1.0963

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6663.27	-5.60	ダウ 先物ミニ	17657	-29
仏 CAC40	5064.86	+18.44	S&P 500 ミニ	2100.00	-3.75
独 DAX	11263.97	+6.82	NASDAQ 100 ミニ	4586.75	-8.50

(出所: SBILM)

21:00

< 経済指標の結果 >

6月南ア貿易収支 58億 ZAR (予想 40億 ZAR・前回 49億 ZAR)
 前回発表の 50億 ZAR から 49億 ZAR に修正



(出所: ブルームバーグ)



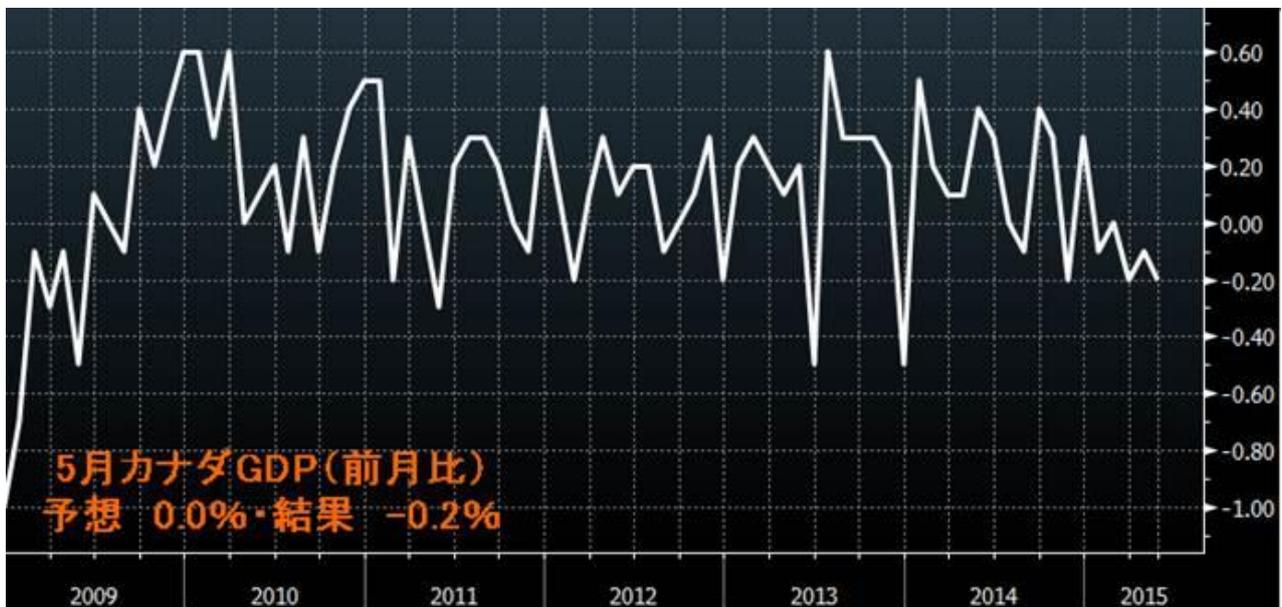
(出所：ネットダニア)

21 : 30

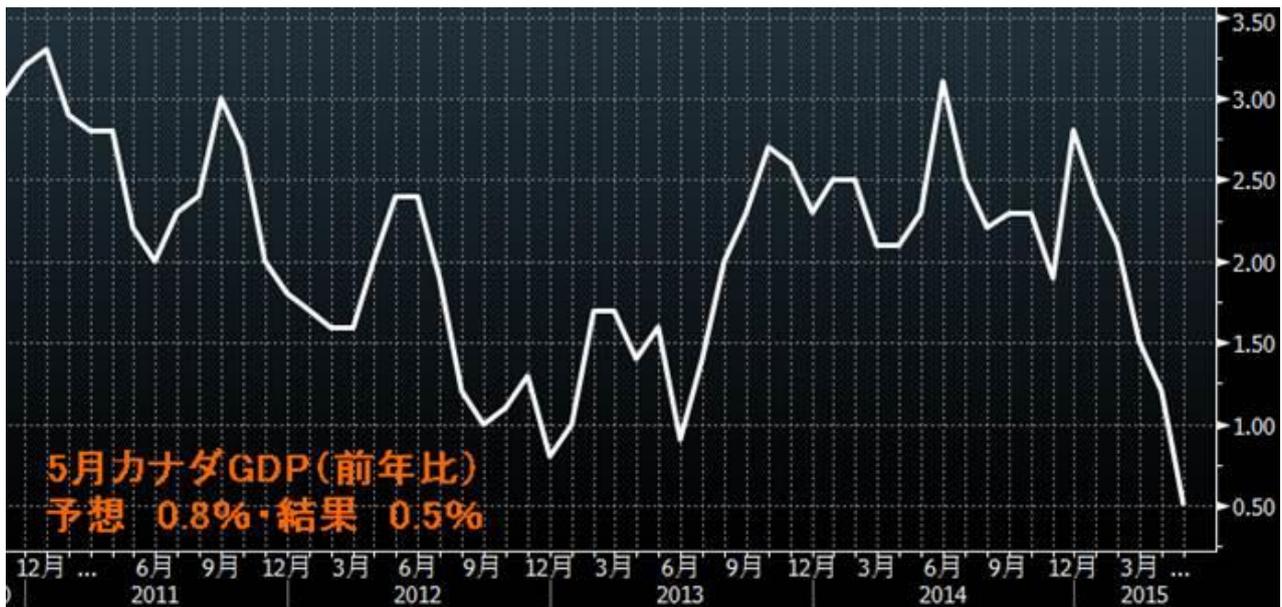
◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ GDP (前月比) -0.2% (予想 0.0%・前回 -0.1%)

5月カナダ GDP (前年比) 0.5% (予想 0.8%・前回 1.2%)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

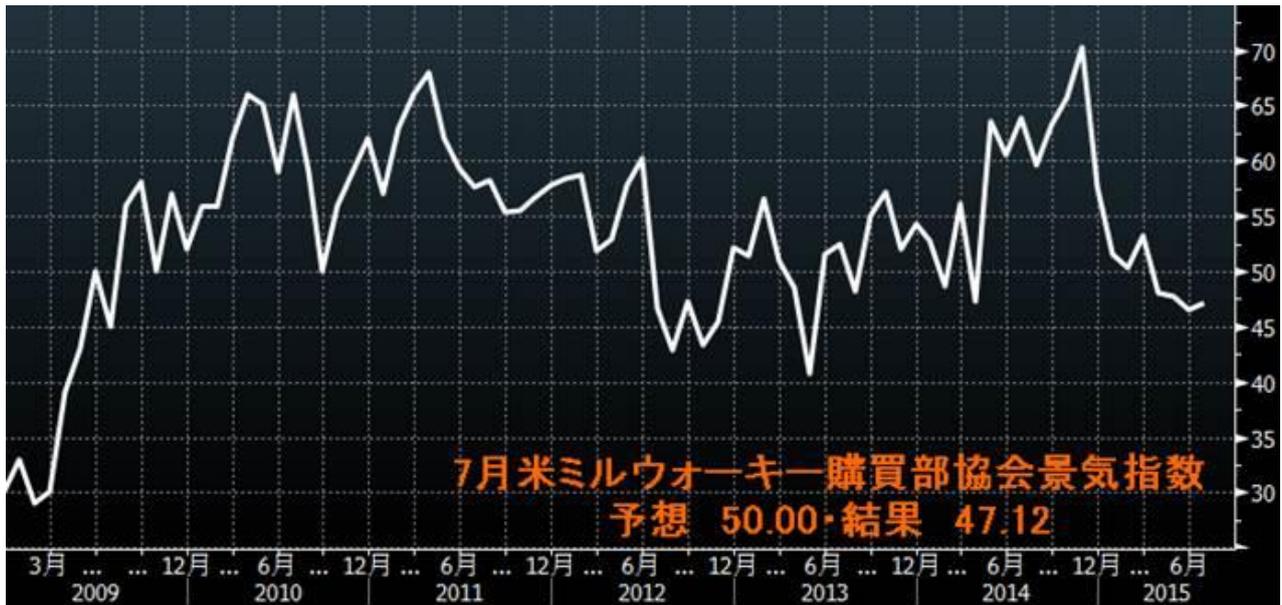


(出所：ネットダニア)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

7月米ミルウォーキー購買部協会景気指数 47.12 (予想 50.00・前回 46.55)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

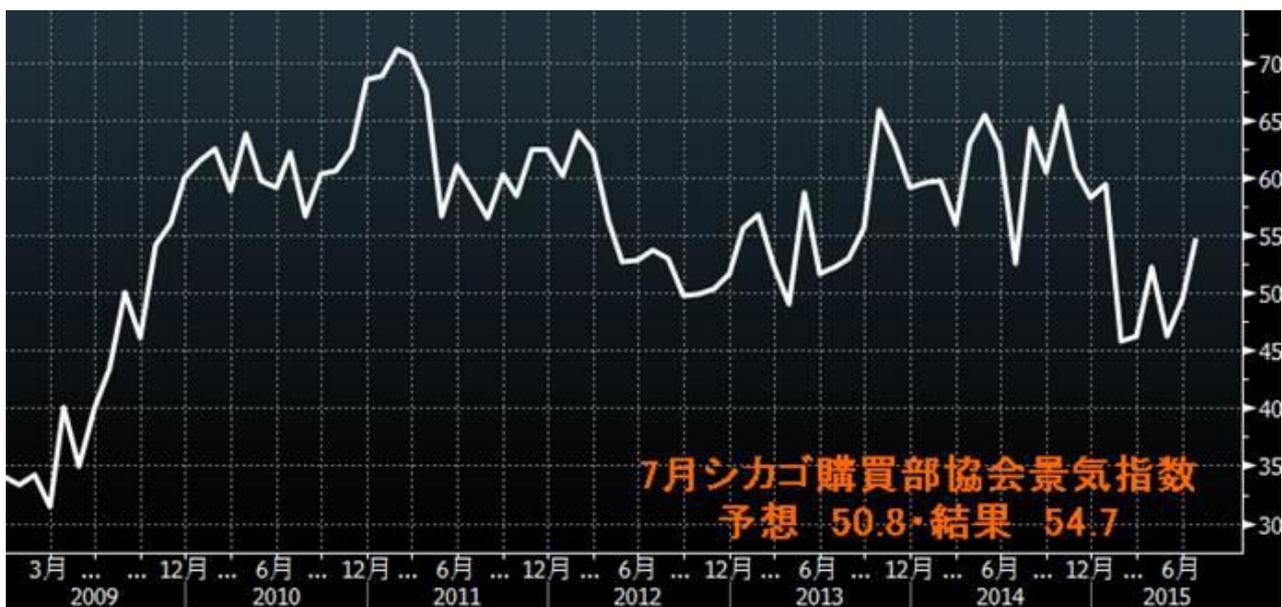
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17756.07	+10.09
ナスダック	5141.57	+12.79

(出所：SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

7月シカゴ購買部協会景気指数 54.7 (予想 50.8・前回 49.4)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《シカゴ購買部協会景気指数》

7月・6月・5月・4月・3月・2月・1月
 景気指数・54.7・49.4・46.2・52.3・46.3・45.8・59.4

23:00

《経済指標の結果》

7月ミシガン大学消費者信頼感指数 93.1 (予想 94.0・前回 93.3)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

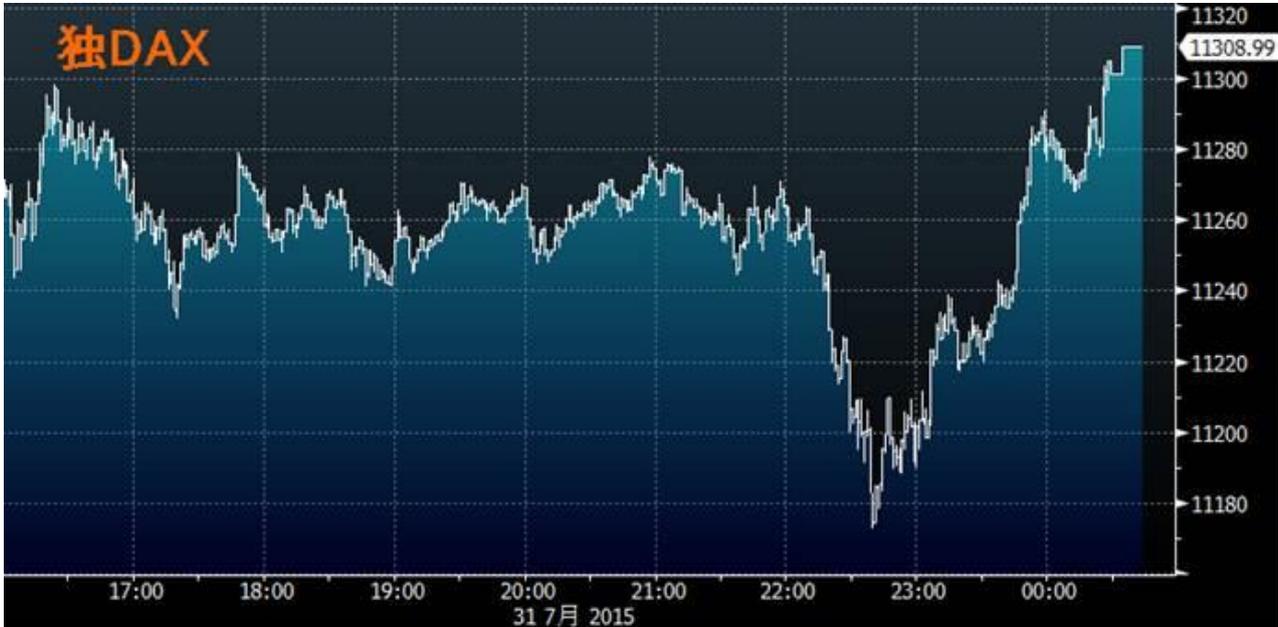
7月確報・7月速報・6月・5月・4月・3月
 消費者信頼感・93.1・93.3・96.1・90.7・95.9・93.0
 景気現況指数・107.2・106.0・108.9・100.8・107.0・105.0
 消費者期待指数・84.1・85.2・87.8・84.2・88.8・85.3
 1年インフレ・2.8・2.8・2.7・2.8・2.6・3.0
 5年インフレ・2.8・2.7・2.6・2.8・2.6・2.8

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6696.28	+27.41
仏 CAC40	5082.61	+36.19
独 DAX	11308.99	+51.84
ストック欧州 600 指数	396.37	+0.13
ユーロファースト 300 指数	1572.26	+1.04
スペイン IBEX35 指数	11180.70	+12.10
イタリア FTSE MIB 指数	23538.03	+141.94
南ア アフリカ全株指数	52053.27	+278.86

(出所：SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、投資家のリスク回避姿勢がやや和らぎ、好業績企業の銘柄を中心に買いが入るなど、主要株価は堅調な動きとなった。英 FT100、独 DAX とともに 4 営業日続伸となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17758.81 (+12.83)、S&P500 2112.54 (+3.91) ナスダック 5150.19 (+21.41)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、4-6 月期の米雇用コスト指数の伸び率が市場予想を下回ったことを手掛かりに、9 月の利上げ観測が後退し、買いが先行した。また、ミシガン大消費者信頼感指数が予想より悪い内容だったことも、支援材料となった。

午前の利回りは、30 年債が 2.90% (前日 2.94%)、10 年債が 2.20% (2.26%)、7 年債が 1.94% (1.99%)、5 年債が 1.55% (1.62%)、3 年債が 0.98% (1.05%)、2 年債が 0.67% (0.73%)。

《 欧州のポイント 》

①スペイン中銀の発表によると、5 月の経常収支は 11 億 5100 万ユーロ (12 億 6000 万ドル) の黒字に転換した。4 月は 2 億 3200 万ユーロの赤字だった。前年同月は 3 億 2200 万ユーロの赤字だった。

②イタリア国立統計研究所が発表した 6 月の失業率は 12.7% と、前月の 12.5% から上昇した。市場予想の 12.3% を上回り、7 ヶ月ぶりの高水準となった。若年者 (15-24 歳) の失業率は 44.2% と、1977 年の統計開始以降で最も高い水準となった。5 月の改定値は 42.4%。

③ギリシャ資本市場委員会の委員長は、8 月 3 日のアテネ証券取引所の取引再開を目指していることを明らかにした。現在、新たな取引ルールの詳細を示した財務省の法令を待っているとしている。アテネ証券取引所は、資本規制と銀行窓口の閉鎖が導入された 6 月 29 日に取引を停止。ECB が今週に入り、国内投資家が銀行預金を引き出した上で株式に投資しないことを条件に株式市場の再開を承認したことを受け、週内にも取引は再開されるのではないかと観測もあったが、国内銀行の取引システムの対応問題などで遅れが出ている。

3 : 15

◀ 要人発言 ▶

ブロード・セントルイス連銀総裁

- ・「25bp 利上げ後も金融政策はかなり緩和的」
- ・「今週の GDP 統計は利上げシナリオを後押し」
- ・「9 月利上げの形成が良い」

3 : 50

NY 金は、中心限月が前日比 6.40 ドル高の 1 オンス=1095.10 ドルで取引を終了した。

4 : 15

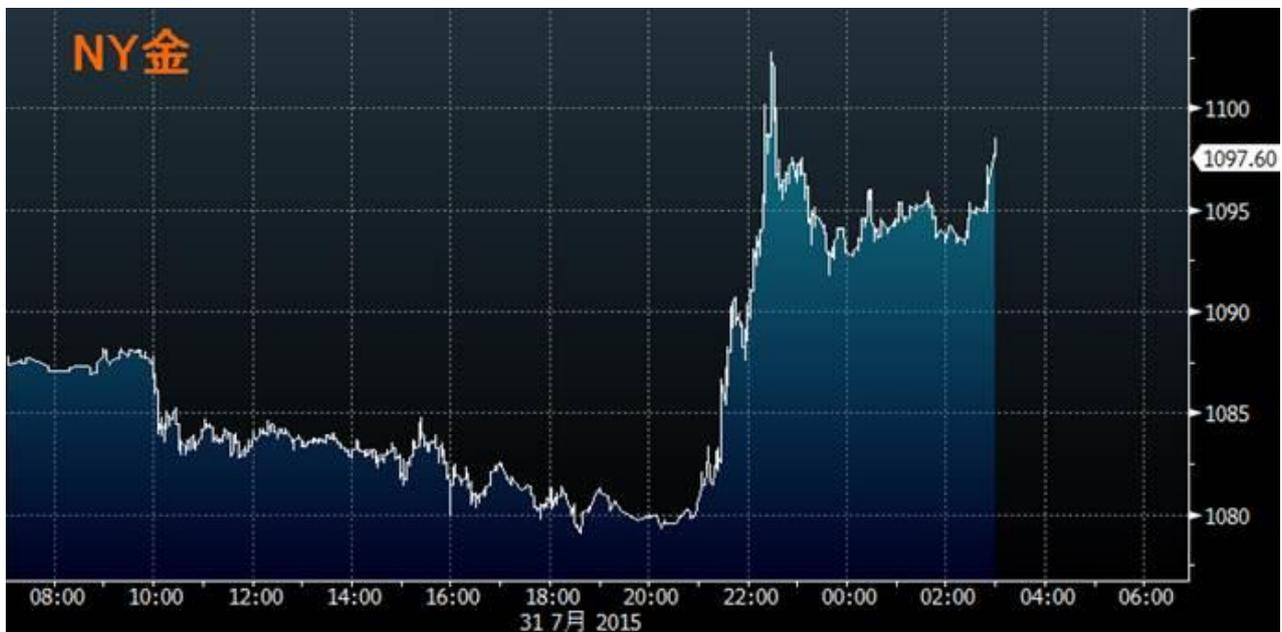
NY 原油は、中心限月が前日比 1.40 ドル安の 1 バレル=47.12 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1095.10	+6.40
NY 原油	47.12	-1.40

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

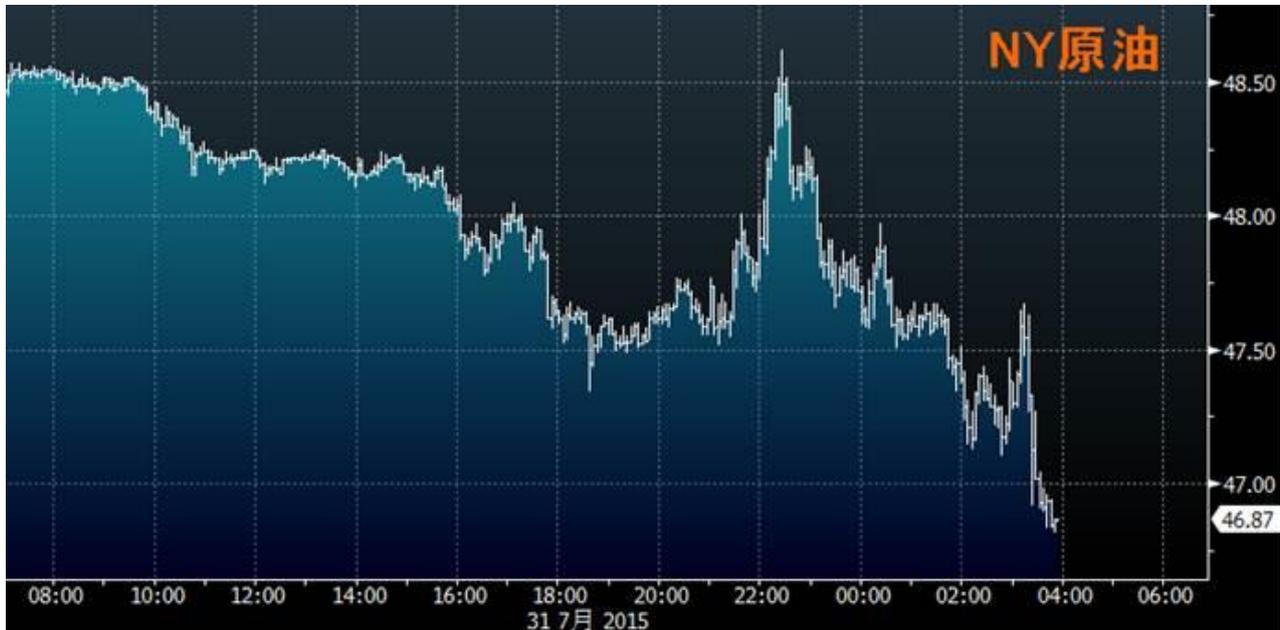
NY 金は、4-6 月期の米雇用コスト指数の伸びが鈍化したことを受けてドルが主要通貨に対して下落したことから、ドルの代替資産とされる金を買う動きが優勢となった。ただ、年内の米利上げへの警戒感は根強く、上げ幅は限定的となった。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、序盤にドルが主要通貨に対して下落したため、ドル建ての原油の割安感から堅調な動きとなった。しかし、米石油サービス大手が発表した国内の石油掘削装置の稼働数が2週連続で増加し、供給過剰への懸念が強まったことから大きく下落する動きとなった。終値ベースでは、3月20日以来、約4ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17690.46	-55.52	17783.59	17671.59
S&P500 種	2103.92	-4.71	2114.24	2102.07
ナスダック	5128.28	-0.50	5155.02	5122.37

(出所：SBILM)

◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、石油大手2社が発表した4-6月期決算がともに減収減益だったことから株価が大きく下落し、主要株価を押し下げる動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時プラス圏まで値を戻したものの、その後は終盤まで軟調な展開が続いた。エネルギー・セクターは4%以上の下落となった。



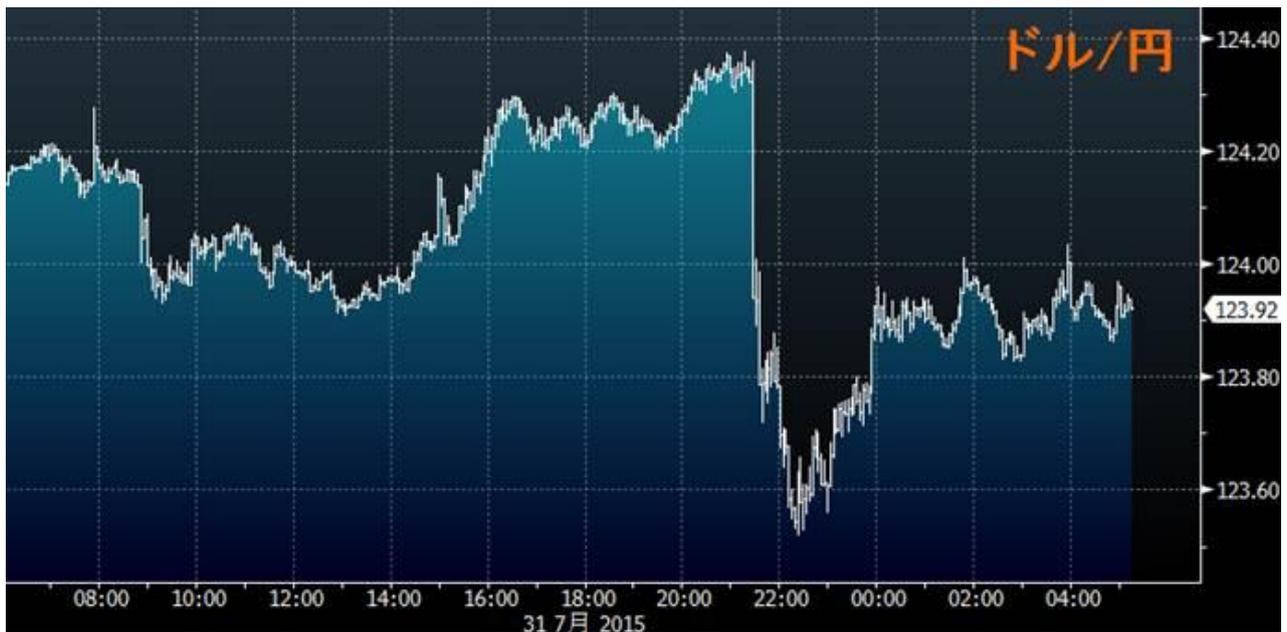
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.89	124.38	123.54
EUR/JPY	136.06	137.34	135.96
GBP/JPY	193.54	194.01	193.18
AUD/JPY	90.54	91.02	90.01
NZD/JPY	81.72	82.47	81.28
EUR/USD	1.0984	1.1114	1.0962
AUD/USD	0.7308	0.7366	0.7239

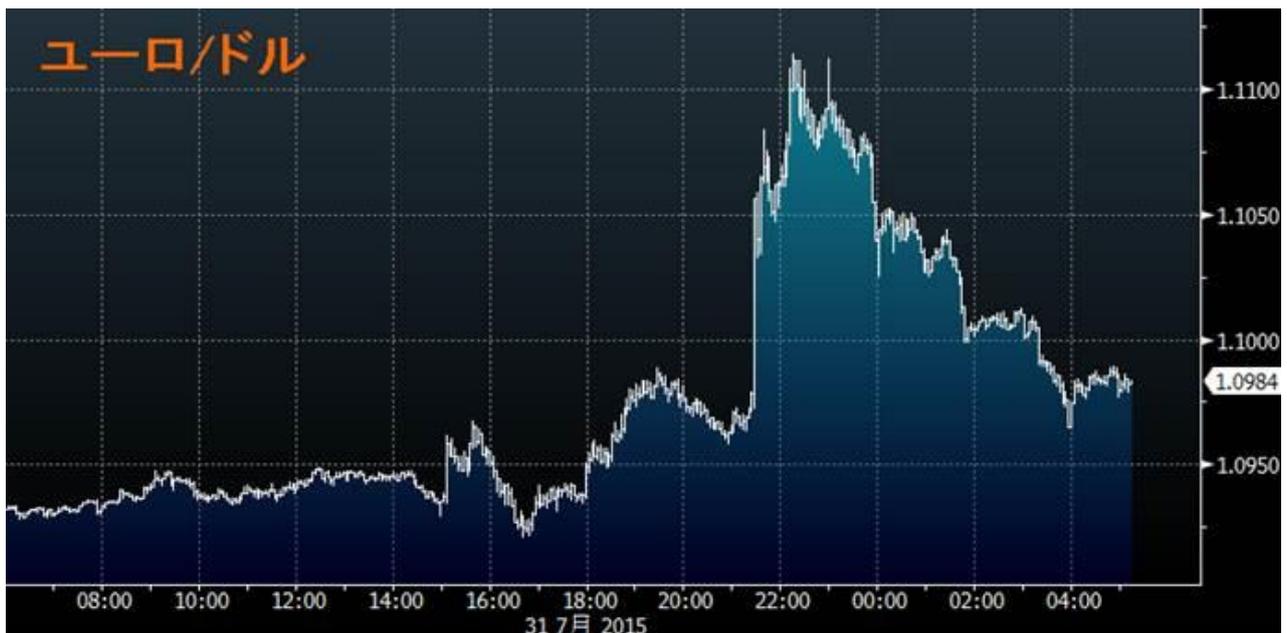
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が大きく悪化したことからドル売りが優勢となり、ドルが主要通貨に対して下げる動きとなった。また、米国の利上げ観測が後退したことから、ユーロや資源国通貨などが上昇する動きとなった。ただ、株価下落を背景にクロス円はやや軟調な動きも見られた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。